

修士論文の表紙記載事項、製本等について

1. 執筆について

ワープロ使用を推奨します。

2. 表紙記載事項について

- ① 論文題目は、既に提出済の題目（副題を含む）と一言一句同じものを記載してください。

なお、英字等の全角/半角の別は、変更しても差しつかえありませんが、大文字/小文字の別は変更できません。やむをえず変更する場合は「修士論文題目変更願」の手続が必要です。

この題目は、証明書等で用いられる正式なものとして登録されますので、間違いのないよう注意を払ってください。

万一、自分が提出した題目を失念した場合は、至急学生部に確認してください。

- ② 表紙の文字は、本文が縦書きの場合には縦書き、本文が横書きの場合は横書きにしてください。
- ③ 背表紙の文字は、日本語の場合は本文の縦書き/横書きにかかわらず縦書きとし、英字等の場合は横書きとします。日本語に一部、英単語等が入る場合は、英単語等のみ横書きとし、他の日本語は縦書きとしてください。
- ④ 表紙や背表紙のレイアウト、記載内容は、2頁目の見本を参照してください。

3. 製本について

- ① 本文の縦書き/横書きにかかわらず、原則として「A4判縦」で製本してください。

（縦書きの場合は右綴じ、横書きの場合は左綴じとします。）

- ② 黒表紙で、白文字または金文字を使用することとします。
- ③ 製本業者の指定はありません。
- ④ 図書館・情報学専攻の学生は、専攻にて指定される製本ルールに従ってください。

(見 本)
(1) 表 紙

修士論文 2022年度	
論 題	
慶應義塾大学 大学院 文学研究科 ○○○ 専攻 ○○○分野 (注1)	
氏 名	

(2) 背表紙

	} 1.0 cm
2022	
	} 1.0 cm
修 士 論 文	
	} 1.0 cm
論	
題	
氏 名	
※下から 5-6cmの スペース を設ける	} 5~6cm

(注1) 以下の専攻は「○○○分野」も記載してください。

哲学・倫理学専攻（哲学分野、倫理学分野）

美学美術史学専攻（美学美術史学分野、アート・マネジメント分野）

史学専攻（日本史学分野、東洋史学分野、西洋史学分野、民族学考古学分野）

国文学専攻（国文学分野、日本語教育学分野）

図書館・情報学専攻（図書館・情報学分野、情報資源管理分野）

(注2) 背表紙は、論題の副題の記載を省略しても結構です。